



ひまわり通信

vol. 6



グレイス病院 リハビリテーション科

みなさん、こんにちは！

梅雨明けし、夏の暑さもいよいよ本格的になってきましたね。

今回は、そんな夏にぴったりの植物 “ゴーヤー” にスポットを当ててご紹介します。

前回のミニトマトに続き、ゴーヤーも7月23日に収穫の時を迎えました。

収穫の様子と共に、これまでの成長過程をお届けします。

ゴーヤー 収穫



7月23日から収穫を開始し、夏の暑い日ざしの中 患者様に収穫していただきました。

ゴーヤーをあまり目にしたことがない方も多く、しかも白い色をしているため、患者様からは「これ食べられるの？」との質問もありました。

緑のカーテンが普及し、ゴーヤーがスーパーに並ぶようになったのもここ数年のことですものね。





沖縄アバシゴーヤー



植栽

5月23日
2種類のゴーヤー（沖縄アバシゴーヤー、サラダゴーヤー）の苗をプランターに植えました。写真は9日後の様子です。サラダゴーヤーの成長の速さが際立っています。

サラダゴーヤー



開花

6月15日
サラダゴーヤー開花
6月19日
沖縄アバシゴーヤー開花

どちらも黄色く小さな花で、品種による違いは感じません。

成長

待ちに待ったゴーヤーの実が姿を現しました。

日に日に大きくなるので、1日見ないだけでも大きな成長を感じることができます。

沖縄アバシゴーヤーは、15cm程度の小ぶりな丸みのある実を付けました。

サラダゴーヤーは、20cm程度の白く細長い実を付けました。普段目にするのがない白色のゴーヤーなので、とても目を引きまます。

どちらのゴーヤーももう少し大きな実がなることを想像していましたが、プランター栽培なのでこんなものでしょうか？

